

# 相模

SAGAMI

第543号

[www.samukawajinja.jp](http://www.samukawajinja.jp)

令和8年1月1日

# 初詣

令和八丙午歳

# はじまりは

# ここから

相模國二之宮

八方除

# 寒川神社





# 相模國 一之宮 寒川神社

## 一、御祭神

寒川比古命（さむかわひこのみこと）  
寒川比女命（さむかわひめのみこと）

寒川神社は、寒川比古命・寒川比女命を奉祀申し上げ二柱の御祭神を寒川大明神と奉称しています。

寒川大明神は、相模國を中心に広く関東地方を御開拓になられ、衣食住など人間生活の根源を開発・指導されました関東地方の親神様です。

## 一、御由緒

当神社の創建は古く、『惣国風土記』には雄略天皇（457～479年）の御代に奉幣があったと記されています。また、『寒川文書』には神龜4年（727年）社殿建立と伝えられ、『続日本後紀』には承和13年（846年）に神階從五位下を授けられたと記載されています。さらには醍醐天皇の御代に制定された延喜式においては、相模國唯一の名神大社と定められ、当神社は少なくとも約1600年の歴史を有する古社といえます。

特に古くから唯一の八方除の守護神として、地相・家相・方位・日柄・厄年などに由来する災難をとり除き、福德開運をもたらし、日々の暮らしに限りない恩恵を与えて下さる御神徳は廣大無辺です。

この八方除の御神徳は、全国各地より敬仰され寒川大明神を奉戴する崇敬者は年々増加し、篤い信仰を集めています。

## 一、御神域

神聖なる神嶽山（かみがけやま）を背に境内は約1万5000坪となっており、緑豊かな樹木に囲まれています。神門、手水舎に続いて、平成9年10月に厳肅の中にも絢爛に輝く銅板葺、総木曾檜造りの御本殿のほか、幣殿、拝殿、翼殿、廻廊などが完成致しました。

また御本殿の奥庭「神嶽山神苑」は、御社殿御造営10年を記念致しまして、大規模に整備を行い、平成21年に開苑致しました。

ご登録お待ちしております

社報『相模』メールマガジン

祭典・行事のご案内を社報「相模」メールマガジンとしてお届けします。是非、ご登録ください。



❖メールは毎月1日に配信致します。  
❖ホームページよりご登録ができます。  
<https://samukawajinja.jp/mailmagazine/>



Instagram 公式Instagram  
samukawa\_jinja\_official



神社の四季折々の様子などを発信しています。皆様のフォローをお願いします。また、個人で神社の写真をアップされる際は「#寒川神社」をつけてください。

※御本殿内・授与所の撮影はご遠慮ください



YouTube 公式チャンネル



祭事のほか、貴重な資料などを定期的に更新しています。今後も様々な行事の様子を発信していきますので、皆様のチャンネル登録をお願いします。



公式ラインアカウント



祭事、行事の最新情報を発信しています。Instagram以外の情報もお送りしていきますので「友だち」登録をお願いします。



公式フェイスブック



祭事、行事の最新情報を発信しています。公式Instagramとリンクしています。ご一緒にご登録をお願いします。



- 2 令和8年 年頭のご挨拶
- 4 社務報告
- 6 新嘗祭奉納者芳名
- 8 令和7年 新嘗祭式典のご報告
- 10 迎春ねぶたのご紹介
- 11 丙午歳 干支の絵のご紹介
- 12 青少年だより
- 14 正月特別授与品のご紹介・神恵苑だより
- 15 相模の歌・人事
- 16 1月～3月 祭典のご案内

【表紙】  
陽月  
「丙午歳」

【題字】  
神社本庁 総長  
田中恆清



参進



《方徳資料館》

令和8年2月末日まで  
**冬季閉苑をしております**  
令和8年3月1日(日)より開苑予定です  
詳細は開苑が近づきましたらホームページにて  
告知致します。



《八氣の泉》

かん たけ やま しん えん  
**神嶽山神苑**  
寒川大明神との御神縁をお深めください  
※入苑は御祈禱を受けた方に限ります



# 令和8年丙午歳 ひのえうま 年頭のご挨拶

寒川神社宮司 利根 康教



令和8年丙午歳を迎えまして、謹んで聖壽の萬歳と御皇室の弥栄を言祝ぎ、国家国民の繁栄、世界の恒久平和を衷心よりご祈念申し上げます。また氏子崇敬者におかれましては、常日頃より当神社の諸祭事に關しまして格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年は丙午歳でありまして、十干十二支においては43番目として、十干の内は陽の火、十二支の午も陽の火であり、同じ気が重なることでその気は益々盛んになると言われています。また午は古来より人々の暮らし、産業を支える重要な存在であり、産業発展の縁起の良い意味が込められており、情熱と行動力で力強く突き進む1年として期待しております。

さて、本年は令和が始まり8年目を迎えます。元号の「令和」は万葉集の中にあります左記の文書より引用されたものです。

「初春の令月にして気淑く風和ぎ

梅は鏡前の粉を披き蘭は珮後の香を薫す」

意味としては、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められています。（改元に際しての内閣総理大臣談話より引用）今改めてその語句を振り返りますと、令和の時代は改元に沸いた国内の気運から始まり、令和2年春先からコロナ禍に突入し、約3年の期間を要した後、収束の兆しを見せる頃にロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルを中心とした中東情勢の紛争に至っています。国内事情においては、国際紛争による円安や賃金上昇に追いつかない物価高の煽りを受け、国民生活が決して安寧とは言にくい現実と直面しております。そのような現実を受け入れながらも「令和」の指し示す意味を今一度、皆様も心に留めていただき、前進ある日々をお送りいただければと思います。

また不安定な世情だからこそ、当神社においては多くの参拝者を受け入れながら八方除祈願を中心として、神社の存在が崇敬者の心の拠り所としての一翼を担っているように思います。本年も職員一同、気を引き締めて神明奉仕に取り組み、御祭神の御神徳の発揚と神道教化を肅々と取り進めて参ります。

干支に話を戻しますと、午歳（馬）と神社の関係性を考えると絵馬を連想します。日本では古来、馬は神様の乗り物とされ、祈願を込めて馬を神社に奉納する習慣があり、それが時代と共に簡略化され、馬形に変わり板に馬を描く絵馬となったというのが通説です。寿永元年（1182年）には当神社に源頼朝が嫡男誕生の際、馬を奉納したことも知られています。境内には祈願事が書かれた絵馬がたくさん掛けられており、その多くは自分の祈願よりもご家族の健康祈願、大切な方の祈願成就が書かれたものが散見され、自分ではない誰かのことを祈る気持ちはまだ日本人にあることが感じられ、温かい気持ちになっております。また神門西側には神馬舎がございます。これは純日本馬の木造馬型として彩色木彫家平野富山師により製作されたもので、昭和天皇の御代御在位50年奉祝事業として氏子崇敬者からのご協賛をいただき、昭和52年12月に竣工、その翌年の昭和53年（戊午歳）にお披露目となったもので、日々、ご参拝の方が神馬に向かって祈願成就として手を合わせている姿が見受けられます。このように馬と神社というものは古くから多くの点で繋がる部分があるように思われます。

結びとなりますが、寒川町民をはじめとしました崇敬者の皆様におかれましては、本年も当神社の諸祭事にご理解とご協力をいただきますよう、衷心よりお願い申し上げます。皆様方にとりまして、令和8年が寒川大明神の御神徳を受けられ、午歳に肖り、「豊作」という実り多き年となりますようご祈念申し上げます、年頭のご挨拶と致します。









神嘗奉祝祭



人形感謝祭

# 報告

## ◆人形感謝祭◆

10月15日は人形の日に因み、境内の人形奉斎殿において人形感謝祭が斎行されました。

古くより日本では、大切にされてきた人形には魂が宿るという風習があり、その心は今も日本人の中に継承されています。

祭典当日は、人形への感謝の気持ちを伝えるため、多くの参拝者のご参列のもと、皆様からお預かりした節句人形やぬいぐるみなどが供えられ、肅々と執り行われました。

## ◆神嘗奉祝祭◆

伊勢の神宮において斎行される年間1500にも及ぶ祭典の中で、最も重儀とされるのが「神嘗祭」です。その年に収穫された新穀を天照大御神様に捧げ、その恵みに感謝する祭典です。10月17日には皇大神宮（内宮）において、天皇陛下が遣わされた勅使により奉幣が行われ、同日、天皇陛下におか



相模塾第9回講座



神宮大麻暦頒布始奉告祭



相模湘南支部教養研修会

## ◆相模塾第9回講座◆

せられました。皇居の神嘉殿しんかでんにおいて皇大神宮を御遙拝になられます。当社でも神嘗奉祝祭を斎行し、神宮を遙拝致しました。

※全国の神社においても斎行されています

10月26日、相模塾の第9回の講座が開催されました。今回は昭和改元100年の節目を迎えたことに因み、関東大震災や大東亜戦争などを経た激動の時代「昭和」において、当社がどのように変化していったのかを紐解きながら講義が行われました。神社のあるべき姿を継承すると共に、様々な面から昭和史を後世へと継承する大切さについて当神社の神職と学芸員によって説明されました。

## ◆相模湘南支部教養研修会◆

11月13・14日、恒例の神奈川県神社庁相模湘南支部主催の教養研修会が当神社参集殿にて2日間に



## 祭典・行事のご報告

10月

5日 末社宮山神社神幸祭

13日 宮山職舎B5号改築工事竣工祭

15日 人形感謝祭

16日 相模國式内社の會總會

17日 神嘗奉祝祭

20日 職員防災訓練

26日 第3期相模塾第9回講座

11月

3日 明治祭

9日 企画展「昭和100年史」  
(9月19日～11月9日)

10月23日 第58回菊花写真展

13日 宮山職舎A1号解体工事清祓

13日14日 相模湘南支部教養研修会

14日 相模湘南支部

神宮大麻曆頒布始奉告祭

焼却炉竣工清祓

23日 新嘗祭

12月

1日 客殿1階控室他竣工清祓

14日 煤拂祭

宮山職舎A1号改築工事地鎮祭

20日 迎春ねぶた設置

21日 第3期相模塾発表会  
(第3期生修了式)

31日 師走大祓式並除夜祭

神徳感謝祭

毎月1日・20日 月次祭

# 社務

亘り開催されました。今回は伊勢の神宮にて禰宜として御奉仕されていた鳥海芳行氏を講師としてお招きして、20年に1度執り行われる「神宮式年遷宮」を主題に遷宮の歴史と令和15年に控えた第63回式年遷宮において執り行われる諸祭事についてご講義をいただき、参加者はより深く神宮について学ぶことができました。

伊勢の式年遷宮は持統天皇4年(690年)より始まり、約1300年の間、一時中断や延期などを経て、今日まで20年毎に繰り返し行われています。「皇家第一の重事、神宮無双の大宮なり」といわれ、御社殿をはじめ御装束・神宝類をすべて新たに造り替え、大神様に新宮にお遷りいただく最大の祭典です。

## ◆神宮大麻曆頒布始奉告祭◆

11月14日、神奈川県神社庁相模湘南支部の神宮大麻曆頒布始奉告祭が支部各神社の宮司参列のもと肅行されました。伊勢の神宮より神社本庁、各都道府県の神社庁を通じて、年末までに神宮大麻

と神宮曆が全国へと頒布されます。神宮大麻は御皇室の御安泰と国家、また全国津々浦々のご家庭の安寧を祈願した御神札です。新年を迎えるにあたり、氏神様の御神札とともに神棚にお祀りして、大御神様の御加護をいただき、その年の家内安全をお祈りください。

## ◆新嘗祭◆

11月23日、新嘗祭が役員・総代・氏子崇敬者ご参列のもと、厳肅に肅行されました。この祭典は、秋の豊かな稔りに感謝申し上げる祭典であり、崇敬者の方々と近隣の生産者から丹精込めて作られた新米・野菜・果物・生花などが御神前に奉納されました。祭典終了後、当神社参集殿において神社に多大なご尽力を賜った篤志奉納者と、第58回菊花写真展の宮司賞・統理賞などを受賞された方々の表彰式を執り行いました。

※詳細は6～9ページに記載しております



菊花展



新嘗祭



新嘗祭(豊栄の舞)

令和7年

新嘗祭奉納者芳名

(順不同・敬称略)

初穂米・一升米・稲穂・魚  
酒・野菜・果物・卵・花・菓子等

相田	孝	石井	明彦	入澤	郁雄	小田行政書士事務所	金子	隆次	國井	優始	小菅	昭義	(医)さまじもクリニック	篠崎	真理子
相原	善久	石黒	清	入澤	清子	小野田実保	金子	共秀	國井	香預子	小谷	正悟	佐久間秀哉	篠塚	達夫
青木	誠	石黒	鉄男	岩田	清美	小原	金田	光代	國井	泰意子	之井	淳仁	佐久間美奈	(株)シノハラ	
(株)青	葉	石黒	久一	岩橋	宏宣	小原	川口	末廣	熊澤	酒造	(株)近藤	健雄	佐々木ジョン洋介	篠原	百合子
穂元	千恵子	石腰	明美	宇田川	良一	小原	川口	由美子	汲田	晶也	近藤	喜一	佐藤	俊哉	篠原
秋山	正樹	石田	紗子	内田	武秀	小原	川口	由美子	倉石	賢太郎	近藤	澄代	佐藤	恵理子	柴崎
秋山	明子	石田	茜煌	(株)内野不動産	笠間	悦子	河野	亜希子	久良	美園芸	齋藤	益枝	佐藤	理恵子	洪谷
(株)アサヒインテリ-	之宮	石塚	雄司	内野晴雄	笠間	隆二	神崎	幸子	井部	友彦	齋藤	雅俊	佐藤	真弓	下里自動車(株)
阿諏訪	信介	井田	貴代	(株)エフピーアンドホーム	片岡	雅敦	木内	和彦	(株)クリンファーム	佐渡	齋藤	博一	佐藤	航之	下村
(株)阿	部	市川	明	茂内	勝香	片桐	木内	和美	栗田	康男	齊藤	洋行	佐藤	克哉	シヤトレーゼ
新井	実	市川	太一	遠藤	晴香	片桐	木内	敏幸	栗田	馨	坂上	輝	佐藤	利一	湘南さむかわ店
阿部	榮治	市川	澄雄	大川	剛	片桐	来田	幹生	栗田	登	榊原	一男	佐藤	亜紀	ジャパンソルト(株)
阿部	あや子	市川	幹雄	(株)オーカワ	片桐	裕子	(株)北岡	本店	栗田	知一	坂倉	奈歩美	佐藤	好崇	城内
阿部	伊良	井出	洋らん園	大川	久之	加藤	北河	津代	黒坂	正美	坂槇	裕彦	佐藤	哲	城内
天利	茂雄	井出	駿蘭	大久保	静男	加藤	北河	美津	小泉	恭子	さがみ農業協同組合	代表理事組合長	佐藤	幸雄	城内
荒井	利公	井出	勉	大島	登	神奈川県神道青年会	北川	正信	(有)工	匠	西山	國正	佐藤	昭宏	城内
荒井	たいこ	井出	一浩	(有)大角塗装工業	金澤	務	北村	利夫	光生	(有)豊	寒川地区運営委員会	佐藤	朝一	白倉	城内
荒井	利仁	伊東	久子	大関	弥生	金澤	北村	茂	水澤	豊	寒川地区運営委員会	佐藤	宏	菅原	章吾
荒井	萌良	伊藤	真美子	大谷	光昭	(株)カナリヤ	北村	工務店	(株)工房えむま	豊	寒川地区運営委員会	佐藤	敦之	杉崎	孝行
淡路	悟一	伊藤	秀則	大塚	満枝	金子	北村	良寛	(株)晃和ディスプレイ	豊	寒川	支店	座間	仁美	杉崎
淡路	真理	伊藤	ふみ子	大橋	しのぶ	金子	木下	直俊	黄金井	由香里	支店長	大川浩昭	(有)寒川公衆衛生社	杉崎	保明
淡路	陽子	伊東	満	大伴	京子	金子	木村	健治	小嶋	章治	倉見	支店	寒川神社神一会	杉山	英昭
栗辻	啓文	井上	玉枝	大和田	恵里子	金子	木村	有策	小嶋	信男	支店長	高下雅美	寒川神社商工奉賛会	杉山	直弘
安藤	駿	井上	健一	大鰐	美穂	金子	木村	義秋	小嶋	龍己	寒川宮農経済センター	セクター長	寒川町観光協会	杉山	光弘
伊澤	忠治	井上	愛美	岡遷	(株)穂	金子	木村	保博	小嶋	輝雄	寒川駅前クリニック	(有)寒川建材	鈴木徽章工芸(株)	鈴木	千晴
石井	大輔	井上	幹夫	岡野	英久	(株)金子建材土木	木村	孝行	小嶋	正好	坂本	春代	寒川町農産物品評会	鈴木	隆俊
石井	文井	上	隆男	小河	静雄	金子	(有)協和クリーニング	小菅	繁男	酒谷	勇	(株)さんこうどう	鈴木	一實	



茅ヶ崎市漁業協同組合	田町 恭子	玉腰 米吉	玉川 貴嗣	田端生産組合	田中 裕治	(有)田中写真	田中 宏樹	(株)竹中工務店	竹内 良晴	竹内 秀年	高橋 重明	高橋 孝太郎	高橋 和代	高橋 恵一	高瀬 茂	高島 豊	田内 大暉	大用 富作	大用 靖	曾根 利昭	(有)ソガクリエイト	関根 義博	関 滯那	せきカiproクティン	関 隆一	鈴木 いまり	鈴木 裕一	鈴木 忠
能條 隆	根岸 馨	根岸 園	日本精麦(株)	西山 正彦	西山 明子	西村 奈央子	中山 夏子	中山 隆之	中山 仁美	中野 度茂	仲田 友和	中島 裕	中島 多恵子	中嶋 章	中島 啓介	(株)永沢隆行	永沢 興業	中沢 運輸	長崎 江美子	中川 清一	戸塚 米店	常盤 正夫	露木 武光	露木 生花	塚本 美恵	中華 品源		
藤井 薫	藤井 明男	藤井 正枝	藤井 小百合	藤井 佳子	福室 陽子	福岡 誠子	福岡 佐代子	福岡 美浩	廣中 優衣	廣中 幹大	廣中 健人	日尾 政喜	(有)原田総合保険事務所	羽田 美恵子	ハッピーライフ(株)	長谷川 明夫	長谷川 正富	長谷川 祐崇	蓮見 修一	蓮見 明子	蓮見 仁	パーク久美子	野村 知代	野村 博司	野中 正博	野地 浩一	のぞみ針灸整骨院	
皆川 秀明	皆川 清藏	皆川 常明	皆川 欽一	三留 豊正	三留 清一	水谷 稔佳	見国 綾子	三上 綾子	萬蔵 丸	馬谷 光織	松本 學	松岡 留美子	松浦 佐和子	舩水 行正	(株)眞原電工	本間 亜希子	星 佑樹	ボイスカウト寒川第二	豊 月堂	部谷 千明	古山 大二	(有)古山看板塗装	古谷 喜洋	船岡 明夫	藤澤 均	(株)藤 又	藤田 善三	藤田 栄一
吉川 精二	横溝 義明	横溝 実都江	横浜貨物総合(株)	湯本 眞美	山本 邦代	山西 洋輔	山田 紅子	山口 昭義	(株)山上建設	谷澤 正勝	森光 宏枝	森永 和幸	森住 政子	森下 健二	森 茂紀	森 栄子	森 教之	百崎 製菓(株)	村田 八千雄	村田 一美	宮山 神輿愛好会	宮山 総代	宮治 克巳	三原 京子	南 賢宏	皆川 米男	皆川 憲治	
																		大久保浩正	ワンスピースファーム	渡邊 修子	脇 文亮	若林 美代子	若林 凜	(株)落雁 諸江屋	與安 義道	吉田 信雄		





ワンスピースファーム  
大久保浩正





# 令和7年 新嘗祭式典のご報告

令和7年 篤志奉納者芳名 (順不同・敬称略)

浄財	井上玉枝	代表取締役社長	佐藤俊哉
浄財	横浜貨物綜合(株)	代表取締役	蓑手敏幸
浄財	上原正治		
浄財	(有)ミノテ工業		
浄財	城山晃子		

新嘗祭式典において、当神社に多大なご尽力をいただきました篤志の方々への表彰式を厳粛に執り行いました。また第58回菊花写真展においては、県内の菊花会によつて、約120点の色とりどりの菊花が出品され、約40点の奉納がありました。写真展においても神社の四季の風景とともに祭典・行事などの貴重な瞬間を撮影した約220点の作品が出品されました。尚、菊花写真展の上位入選者の方々におかれましては、式典においてその栄誉を讃えて表彰を行いました。

## 第58回 菊花展入賞者 (敬称略)

審査長	遠藤 吉和
副審査長	高橋 正夫
宮司 賞	後藤 勤



盆養仕立て細管の部より花名「聖光紫玉」という濃い赤色の花を選びました。この花は千葉県木更津市聖光園で作出された花です。この作品は濃い赤色で俛走りが長く伸び、花芯が深く管物の命ともいわれる段咲きの管の太さに合った玉巻き(管に対しての玉の大きさが一・五倍)と巨大輪花で三花揃った花容は見事でした。花に合った輪台を付けていけばすばらしい花容になったと思います。副審査長と合議し決定致しました。今年も地球温暖化による酷暑・熱帯夜の連続にも関わらず菊の根も傷めず、盆養仕立てにも欠点もなく、管理の行き届いた作品でした。

## 厚物の部 神社本庁統理賞



盆養仕立て厚物品種より花名「太平の銀峰」という白色の花を選びました。前回は富士系の花でした。今年はまだ皆様方に愛培されている宮司賞の常連の花ですが、花期は今年の天候のせいかわやや若い花でした。咲き進むにつれて花芯部分の色も消え、立派になると思います。多少の欠点はありませんでしたが、他花よりもよく咲いておりしたので副審査長と合議し決定致しました。

## 厚物の部

金賞	宗像 洋
銀賞	土屋 和民
銅賞	後藤 勤
寒川町長賞	後藤 勤

銅賞	田中 昇
さんこうどう賞	荒井 秀三
間管の部	
金賞	三橋 重夫
銀賞	大貫 久男
銅賞	後藤 勤
寒川町議会議長賞	三橋 重夫
寒川町観光協会賞	山田 豊
三昭グループ／中華一番／嵐坊賞	荒井 秀三
読売Palette賞	黒崎 勝
さんこうどう賞	大貫 久男

## 細管の部

金賞	松原不二男
銀賞	鈴木 輝夫
銅賞	後藤 勤
横浜銀行茅ヶ崎支店賞	後藤 勤

## 補助の部

金賞	清田 美躬
銀賞	菅 利
銅賞	菅 利
ジェイコム湘南・神奈川賞	菅 利

## だるまの部

金賞	宗像 洋
銀賞	小室 久次
銅賞	原 則夫

## スプレー菊の部

金賞	三橋 重夫
銀賞	三橋 重夫
銅賞	三橋 重夫

## 七本立の部

審査長賞	安西 昭夫
さがみ農協寒川地区賞	鈴木 輝夫
湘南信用金庫寒川支店賞	畑中 宏長

## 太管の部

金賞	中込 正義
銀賞	荒井 秀三

## 厚走の部

寒川町商工会会長賞	土屋 和民
日本郵便株寒川郵便局長賞	原 則夫
寒川ロータリークラブ会長賞	小室 久次
寒川ライオンズクラブ会長賞	三橋 重夫
横浜銀行茅ヶ崎支店賞	松原不二男
湘南信用金庫寒川支店賞	安西 昭夫
三昭グループ／中華一番／嵐坊賞	宗像 洋
熊澤酒造賞	三橋 重夫
ジェイコム湘南・神奈川賞	石黒 清
ニッポン放送賞	福岡 堅
F Mヨコハマ賞	荒井 秀三
さんこうどう賞	宗像 洋
〃	後藤 勤
〃	大貫 久男



# 菊花奉納者芳名

(順不同・敬称略)

菊花展審査長 遠藤 吉和

寒川町菊花会 松原不二男／後藤 勤

石黒 清／福岡 堅

綾瀬菊花会 土屋 和民／畑中 宏長

藤岡 清久／大塚 外雄

菊池 秀雄／黒崎 勝

伊勢原秋豊会 田中 伸三／平川 光則

梶 俊一／倉持 武

小澤 厚子／梶 堯子

田中 昇／井口 穂夫

岡 照男

厚木秋華会 秋山 益男／西山 守夫

大貫 久男／開沼 一善

三橋 重夫／中込 正義

荒井 秀三

大和秋香会 菅 利

藤沢菊花会 川口 昇

## 第58回写真展入賞者 (敬称略)

審査長 丹治 俊雄

### 宮司賞

#### 「祈願」

石川 良雄



好天の寒川神社、風景には左右に二人のお母さん、真ん中には七五三の二人のお子さん、またそれを囲むように注連縄が大きく目立ちます。また拝殿の中は薄暗く見え、階段までのフラインダーが画角の中にバランスよく捉えられています。ナイスキャッチです。左側のお母さんがお子さんに對して何かを問いかける姿と、お子さんが拝殿の物珍しそうな雰囲気を見ているのが伝わってきます。また、右側のお子さんがお母さんの顔を見ながら、スマートフォンでパチリ、温かな雰囲気であり、画面にも動きが見られます。この光景はSNS時代の象徴ともいえる画像です。撮影作者はフレイミングとこの光景をグッドタイミングで捉えています。お見事です。

### 神社本庁統理賞

#### 「仲良くお参り」

和田 輝夫



お兄ちゃんは羽織袴、お嬢ちゃんはお兄ちゃんとお嬢ちゃんが見合せて微笑ましい姿が見受けられます。望遠系のレンズを使い、フラインダーの中に左には菊の花、中央より少し右側にお兄ちゃんとお嬢ちゃんがバランス良く捉えている様子、正に題名の通り「仲良くお参り」という場面にぴたり、ナイスキャッチです。ご兄弟の仲睦まじい情景と足元の右足も同じように揃っている所、グッドタイミングで捉えています。画面構成上での主役の動きと後ろからの表情の設定というテクニクはお見事です。

金賞

銀賞

銅賞

審査長賞

寒川町長賞

寒川町議会議長賞

寒川町教育長賞

茅ヶ崎市長賞

寒川町商工会会長賞

寒川町観光協会賞

日本郵便(株)寒川郵便局長賞

寒川ロータリークラブ会長賞

寒川ライオンズクラブ会長賞

横浜銀行寒川支店賞

三昭ツーリスト賞

〃

〃

〃

〃

〃

〃

ジェイコム湘南・神奈川賞

読売Palette賞

ニッポン放送賞

FMヨコハマ賞

田中写真賞

小久保隆司

池田 康夫

大貫 毅

中村 重雄

清水 千俊

鈴木美佐子

船橋 照貴

仁藤 政一

川上 勝正

水野 武

松山 進

清水 千俊

柳 盛康

田波 光夫

川戸 敏彦

渡部佐由利

山下 秀昭

山家 訓

中村 成信

高橋 剛士

小菅 利夫

堀米 和夫

仁藤 報子

中村利恵子

中村 昭雄

鈴木 清美

相澤 行明

清水 進

川上 勝正

## 第58回菊花写真展

### 協賛者芳名

(順不同・敬称略)

神社本庁統理

寒川町長

寒川町議会議長

寒川町教育長

茅ヶ崎市長

寒川町商工会

寒川町観光協会

日本郵便(株)寒川郵便局長

さがみ農協寒川地区

寒川ロータリークラブ

寒川ライオンズクラブ

横浜銀行茅ヶ崎支店

横浜銀行寒川支店

湘南信用金庫寒川支店

三昭グループ／中華一番／嵐坊

(株)三昭ツーリスト

熊澤酒造(株)

(株)ジェイコム湘南・神奈川

(株)読売Palette

(株)ニッポン放送

横浜エフエム放送(株)

(株)さんこうどう

(有)田中写真



# 令和8年 迎春ねぶた

## 丙午 勝利の的



寒川神社の正月風物詩「迎春ねぶた」は、平成13年正月から始まり本年で26回目を迎えました。令和8年の迎春ねぶたの題名は、丙午「那須与一」勝利の的」です。那須与一と扇の的は、「平家物語」に登場する有名な物語です。源平合戦の中でも、屋島の戦いとして知られています。戦の最中、平家は自軍の船上に扇を立て、「これを射てみよ」と源氏に促し、その場面において登場したのが源氏の武将、那須与一です。彼は馬上から波間に揺れる小さな扇の的を見事に一矢で射抜きました。この見事な射は、源氏の士気を高め、彼の名を一躍有名にしました。弓の腕前だけでなく、勇気と冷静さをも示したこの場面は、源平合戦における名場面です。

また午は古来より人々の暮らしや産業を支える重要な存在であり、前進・成功・健康・豊作などの縁起の良い意味が込められています。

ご参拝の皆様には、寒川大明神の八方除の御神徳と御加護をお受けいただき、令和8年を安寧にお過ごし下さいますよう、衷心よりご祈念申し上げます。

### 【期 間】

日没から午後10時まで点灯(三が日は常時点灯)  
2月23日まで設置(2月1日からは午後7時まで点灯)

### 【規 格】

横幅：9.0m 高さ：2.7m 奥行：1.7m  
LED電球約150個使用にて制作

### 奉灯協賛者芳名 (順不同・敬称略)

東映通信工業(株)  
(有)東映マンション  
一政水産(株)  
横浜貨物総合(株)  
日本ロードマーク(株)  
棚嶋孝司・間野隆司  
森川栄介  
(株)竹中工務店 横浜支店  
柏川昌和  
(医)芳晴会  
愛児レディースクリニック  
(株)長谷川製作所  
(有)今井  
(株)丸井紙店  
(株)秋江  
(株)阿部  
(株)晃和デイスプレイ  
(株)北岡本店  
(株)豊榮金属  
阿部和彦  
田中雄二  
(株)T日コーポレーション  
(株)テクノス三和  
(株)タカトプランナー  
(株)ジェイコム湘南・神奈川  
熊澤酒造(株)  
加藤俊二・加藤芳恵  
(株)湘南スタイル工房  
(株)シティライフ  
フジシロリサイクル  
長谷島征次  
(株)金子建材土木  
(株)エモアホーム  
TNKグループ 田中組  
寒川ごとう眼科  
(株)サイファーム  
ハタノ木材(株)  
(株)初案社  
(株)Asutrust  
小田行政書士事務所  
YBKバンテックス(株)  
(株)匠伸  
(株)エイブル  
(株)太平商事  
(株)重吉 advance  
(株)川石水産  
(株)リブテック  
中野設計工務(株)  
匿名

12月20日午後4時30分より、ねぶた関係者とハネトによるねぶた囃子の奉納後、ねぶたが点灯しました。  
当日は約300名が来場され、迎春準備が整いました。



制作者

青森ねぶた師 諏訪 慎氏  
昭和53年生まれ



9歳からねぶた囃子に参加し、同時にねぶた小屋へも訪れ、作業を手伝いながらねぶたの制作を学ぶ。高校1年生から本格的にねぶた制作に加わり、師匠の石谷進氏と共にデンマーク、ハワイ、モスクワなどでの海外制作も行う。石谷氏の引退後、平成16年からねぶた愛好会の制作を担当する。令和7年8月の青森ねぶた祭においても大型ねぶたを制作、参加している。



令和8年

# 丙午歳 干支の絵のご紹介



当神社の干支の絵は、平成27年の乙未歳より制作されています。陽月さんによる絵は、本年度12回目となり干支を一巡しました。例年、初詣を清々しく彩る作品となっています。干支の絵は境内各所をはじめ、正月特別御朱印、近隣の鉄道や駅、バス車内、店舗などに1月中旬にかけて掲示されています。

## 〈陽月さんからのご挨拶〉

乙未歳より干支の絵を描かせていただき、令和8年の午年をもちまして十二年・十二支となります。無事に十二支を描かせていただき、心から感謝申し上げます。

令和8年が良き年となりますよう願っております。



## 十干十二支

十干(甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸)と十二支(子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥)を順次六十組に合わせて、この六十干支を「一周」として還暦といひます。

## ◆ 陽月さんのご紹介 ◆

書家、絵馬作家として、個展活動とともに企業や神社等のポストカード、ポスター、カレンダー、絵馬などを手掛けています。



## 年間行事

- 4月** 上進式(VS)
  - 5月** ボーイスカウトまつり
  - 6月** 発団記念奉告祭、神饌田田植え  
さむかわまちぐるみ美化運動参加
  - 7月** 各隊1泊訓練
  - 8月** 各隊夏キャンプ  
相模薪能会場整理奉仕(BS・VS)
  - 9月** スカウトの日清掃奉仕
  - 10月** 神饌田稲刈り  
進級式・上進式(BVS・CS)
  - 11月** さむかわまちぐるみ美化運動参加  
くまスカウト歓迎キャンプ(BS)  
親子でフィッシング(BVS・CS)
  - 12月** 親子でクッキング(BVS・CS)
  - 1月** 鏡開き
  - 2月** スケート訓練(BVS・CS)
  - 3月** スキー訓練(隔年)  
各隊春キャンプ、上進式(BS)
- .....
- その他** 適宜見学の受入、仮入隊の受入、  
入団式、隊集会の実施

## 青少年だより



各隊についてのご説明

- BVS** …ビーバースカウト《小学1・2年生》
- CS** …カブスカウト《小学3～5年生》
- BS** …ボーイスカウト《小学6年生・中学生》
- VS** …ベンチャースカウト《高校生》
- RS** …ローバースカウト《18歳以上25歳以下の青年》



地域の活動単位である「団」の中で、同年代の子どもたちが集まって活動するグループのことを「隊」と呼びます。(例…ビーバー隊、カブ隊など)  
寒川第二団は男女ともに入団が可能です。



## 10月から12月の報告



各隊の日々の集会に加えて、カブ隊では、10月にくまスカウト歓送キャンプと藤沢市湘南台文化センターにて社会見学を行い、11月は愛甲郡愛川町中津川において恒例の親子でフィッシング、12月には親子でクッキングを実施しました。ボーイ隊では、11月に月の輪スカウト歓迎ハイクを寒川町から藤沢市にかけて行いました。また、12月には神奈川県神社庁にて執り行われた神道章伝達式にスカウト1名が出席し、神道章が授与されました。ベンチャー隊は10月に日々の訓練の成果を発揮する野外炊事訓練を行いました。

各隊、昨年も無事活動を終えることができました。本年も活動に邁進していきます。

## スカウト募集中!

小学1年生以上の男女

問合せ

寒川神社少年館内 ボーイスカウト事務局

Tel.0467-74-0551



# 青少年だより

## 寒川神社少年館

少年館に  
ついてのご説明



### 年間行事

※月曜日から土曜日まで毎日、講座を行っています

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| 4月  | 入館式・始業式                            |
| 6月  | さむかわまちぐるみ美化運動                      |
| 7月  | 終業式・夏季錬成会（1泊2日）、<br>神奈川県神社庁書道展・絵画展 |
| 8月  | お楽しみ会                              |
| 9月  | 始業式・寒川神社参道灯笼書道絵画展、<br>寒川神社例祭 作品奉納  |
| 10月 | 秋の遠足                               |
| 11月 | さむかわまちぐるみ美化運動、<br>文化祭              |
| 12月 | 終業式・正月注連縄飾り奉製<br>始業式・書初め           |
| 1月  | 始業式・書初め                            |
| 2月  | 入館説明会                              |
| 3月  | 卒館式・終業式・春の社会見学                     |



寒川町内の小学1年生から6年生までの児童を午後3時から午後5時までの間、お預かりすることを基本としており、各講座は茶道・剣道・書道・美術・英語・神道入門・道徳など幅広く展開しています。

また指導者は学校教員経験者をはじめ、資格保有者や神社の神職等で構成しています。寒川町の子どもの青少年育成に微力ながら努めています。

## 10月から12月の報告

寒川神社少年館では10月に秋の遠足を行い、今年は終戦80年という大きな節目の年に当たり、戦争と平和をテーマとして横須賀市へ軍港巡りに行ってきました。戦艦「三笠」においては日露戦争について学び、軍港巡りではアメリカ海軍や海上自衛隊の艦船を間近で観ることができ、今ある平和を改めて考える機会となりました。

また、11月29・30日の2日間にかけては文化祭を行いました。館生や保護者の方など多くの方々にご来館いただき、日頃の講座の様子や少年館の様々な活動を保護者の皆様にご覧いただきました。12月は終業式に引き続き、今年を締めくくる正月の注連縄飾りの奉製を館生・保護者で行い、新年を迎える準備をしました。

令和8年も館生と楽しく元気に様々なことを学んでいきます。



## 【正月】特別授与品のご紹介 ※授与品は数量限定です

【授与所開設時間：午前8時から午後4時30分】※正月期間の開設時間はホームページをご確認ください



ねぶた絵馬 初穂料 800円



千支木彫 初穂料 3,000円 ※台座付き



千支絵馬 初穂料 800円



千支一刀彫 初穂料 3,000円 ※木箱入り



絵馬付き破魔矢

初穂料 2,000円

### 〈通常頒布の授与品〉



八方除 幸運を呼ぶお守り

袋型・カード型 初穂料 各1,000円



十二支守

初穂料 各800円

## 神恵苑 だより

### 介護老人保健施設のリハビリはチームプレー！

作業療法士 早野 文香

病院での治療を終えた後、もう少し元気な状態で家に帰りたいという方の体力や生活を取り戻し、支援する場所があります。その場所こそが私が勤務している介護老人保健施設（老健）です。私は老健のリハビリテーション科（リハビリ科）に勤めています。老健においてリハビリ科はもう少し元気になって帰りたい、安心して暮らしたい、そのような思いの方の生活を取り戻す大切な柱といえる場所です。

皆さんはリハビリとはどのようなイメージをお持ちでしょうか。筋トレ、歩く練習など様々ですが実はもう少し奥深く、内容は人それぞれです。当苑のリハビリ科には理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の3つの職種が在籍しています。大まかに理学療法士は起立や移乗、歩行など主に身体の動きを、作業療法士は認知機能や排泄や食事、更衣などの日常の生活動作を、言語聴覚士は食べることを支えています。この職種が協力して利用者様の「できる」を増やしていきます。利用者様と共に訓練を行う現場は、時に励まし、時に笑い合う大変賑やかな毎日の場となっています。

リハビリの効果を最大限に引き出し、利用者様の生活を取り戻すためには職員の力だけでは成立しません。ご家族の思いやご不安にも寄り添うことも大切です。転倒の心配、介助方法が分からないなどのお声を相談員が聞き取り、リハビリ職や介護職、看護師へと引継ぎます。ご自宅に伺い、生活環境を確認させていただくこともあります。ご家族のお声や生活環境を踏まえ、リハビリ職、看護師、介護職、栄養士などが連携して支援を行う、これが老健のリハビリのチームプレーです。またその中には早急に在宅復帰が難しい方もいます。長期入所の方にとって老健は暮らしの場ともなります。私たちは生活の中で行えるリハビリとして、排泄の際の見守りのもと自分でのズボンの上げ下げ、トイレや食堂までの移動における付き添い歩行など、生活場面もリハビリの場として考え、他職種の力を借りながら支援しています。リハビリ科では他職種との連携を大切に、利用者様やご家族の目標・支援内容を共有しながら、訓練場面での「できる」をより強固なものにしています。退所を目指す方、施設で穏やかに過ごす方など、全ての方にその人らしい生活があります。それを支えることが私たちの役目であり、今日も現場では「できた!」、「頑張っ!」の音が響いています。笑顔とチームプレーでそれぞれのその人らしさを支援することが老健リハビリチームの使命です。

今後共、当苑の職員がチームとなって努めて参りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

相談窓口

宗教法人 寒川神社 介護老人保健施設 神恵苑

電話 0467(75)8677  
時間 平日8:30~17:00



# 相模の歌

## ◆寒川俳壇

歳時記も辞書もスマホや文化の日  
一人づつ渡る吊橋谷紅葉  
窓も戸も軋む我が屋の冬支度  
青空へ身を乗り出して松手入  
みちのくの秋一夜にて色を増し  
新米や今年限りの兄の作  
女性初総理生まれて甘藷煮えて  
賑やかな介護施設や敬老日  
重箱の蓋を押し上げ栗おこわ  
草ロール積み上げられて冬支度  
正座していただく夕餉今年米  
引きこもり固く閉ざして鬼胡桃  
蒼天や一国参りの秋遍路  
一輪車甘藷と孫を運びけり  
酒蔵の新酒の匂い古都の風  
鳥渡るここが嫌いな訳でなく

竹村真砂美  
加賀 莊介  
松本美智子  
菅沼 保幸  
伊藤 公一  
金子 晴子  
鈴木れいこ  
猿渡 弥生  
菅沼うめの  
倉谷 節子  
岩田美代子  
新井 泰春  
原 菖子  
佐藤 風月  
須田 柚川  
吉田半夏生

### 【寒川俳壇】

- ・昭和24年に誕生。(大正時代から不定期に開かれていた)
- ・月例会を月4回開き総互選をし、選句技術の向上と俳句の普及に努めている。当神社の例祭神賑行事にも献句として奉納。

寒川俳壇では現在、会員を募集しております。  
月に数回、会を催しておりますので、詳しくは  
教学部 教化宣傳課までお問い合わせください。

## ◆相模詠草

蟬しぐれ聞く事も無く秋もなし湯につかりつつ虫の声を聞く  
息子や孫に卒寿祝されえんまんな顔で礼云う今日の夫なる  
東雲の雲間にキラリ朝日かな臉にしみる希望の色よ  
龍起きる飛白の筆の起雲閣時は止まりて文豪ロマン  
朝冷えの昼間の日差し心地よし無心に過ぐす秋のひとつき  
孫むすめ一才になり歩きだしおいかけるのがはんばではない  
秋味覚「シルクスイート」収穫すみみことな出来に疲労忘るる  
新生姜もらい作りし生姜めし秋の香りと味を楽しむ  
思い出は吾と道連れ何時までも色あせる事なく美しくあれ  
連休に父の顔見て暖かい食卓囲み笑顔にほっとす  
秋冷の朝となりぬ吾は独りさ庭に立ちて目を閉づる

稲垣 武子  
亀山 文子  
小林 篤子  
清水 洋一  
徳江 道子  
土屋トミ子  
二宮 昭雄  
宮治友美枝  
山根喜美代  
山上 幸  
杉本 照世

### 【相模詠草】

- ・野ばら文化会(前身、婦人会学習クラブ「ふだん着の詩歌くらぶ」として昭和34年に誕生)による詠草。公民館まつり・短歌大会等に参加するなど積極的に活動している。
- ・昭和50年、本誌に初めて「献詠歌」として掲載。昭和53年に相模詠草と改称、以来現在に至るまで生活の中での一瞬を美しい言葉で切り取った詩歌を継続的に投稿いただいている。

## 少年館 こども俳句

かごのなか ばったのかおが こわかった  
いっぴきの しおからとんぼ そらをいく  
おわかれだ とけてさみしい 雪だるま  
しゃしんとる えらんだ服の 七五三  
みの虫の 風に吹かれて 休けい中  
給食だ いもくりぶどう まっ盛り

池田 結葵  
菊地 晃成  
鈴木 幸愛  
二宮 舞幸  
茂手木大雅  
寺久保 光





【2月3日】節分祭



【2月17日】祈年祭並田打舞神事

## 祭典・行事のご案内

1月  
睦月

- |    |       |       |
|----|-------|-------|
| 1日 | 午前0時  | 八方除祭  |
|    | 引き続き  | 元旦祈祷祭 |
|    | 午前6時  | 歳旦祭   |
|    | 引き続き  | 末社歳旦祭 |
| 2日 | 午後8時  | 追儺祭   |
| 3日 | 午前8時  | 元始祭   |
| 8日 | 午前10時 | 武佐弓祭  |

2月  
如月

- |     |            |                            |
|-----|------------|----------------------------|
| 3日  | 午前11時・午後2時 | 節分祭                        |
| 11日 | 午前10時      | 紀元祭並顕彰奉告祭<br>顕彰式           |
| 17日 | 午前10時      | 祈年祭並田打舞神事 <sup>たうちまい</sup> |
| 23日 | 午前10時      | 天長祭                        |

3月  
弥生

- |     |       |                                |
|-----|-------|--------------------------------|
| 20日 | 午前10時 | 安藤由勝大人命<br>伊集院直彦大人命<br>他命等の慰霊祭 |
|     | 午後1時  | 末社御祖神社<br>春季霊祭並合祀祭             |
|     | 午後2時  | 宮山役員改選奉告祭                      |

毎月1日・20日	午前8時30分 月次祭(1月1日除く)
----------	---------------------



【1月1日】初詣の境内





### 【1月8日】武佐弓祭

祭場にかけた「甲・乙・ム」の文字が変形して組み合わせられた「鬼」と書かれた古式的的に、禰宜2名が神歌を唱え、交互に3度矢を射って今年の吉凶を占います。



### 【2月11日】紀元祭

日本の建国を奉祝して、皇室国家の弥栄と氏子崇敬者の幸福を祈ります。



### 【3月20日（春分の日）】末社御祖神社 春季霊祭並合祀祭

末社御祖神社は、宮山在住の方を中心に結成された御祖講の講員の祖先がお祀りされており、春と秋に霊祭が斎行されます。



### 【2月23日】天長祭



### 【3月中旬】彬姫櫻の開花



寒川病院 【代表番号】 ☎0467-75-6680



宗教法人寒川神社 **寒川病院**

寒川病院は地域医療の充実のために奉仕いたします

※予約番号 ☎0467-75-0633  
【電話受付】 平日：午前8時30分～午後5時、土曜日：午前8時30分～正午  
詳しくは寒川病院のホームページをご確認ください

神恵苑 【代表番号】 ☎0467-75-8677



入所・ショートステイ・通所リハビリ・訪問リハビリ・居宅介護支援事業所

宗教法人寒川神社 **神恵苑**  
介護老人保健施設

平日：午前8時30分～午後5時  
施設見学をご希望の方は、上記の電話番号までお問合せください  
詳しくは神恵苑のホームページをご確認ください

寒川神社参集殿では、正月特設会場を開設し参拝土産を販売しております。  
期間…1月～2月中旬  
新年のご参拝の際に、どうぞお立ち寄りください。

**特設会場**

**参拝記念 おみやげ**

**迎春**

寒川神社 参集殿  
様々なシーンでご利用いただけます  
ご予約・お問合せ  
☎0467-75-5555

祝祭日には国旗を掲げましょう



相模國一之宮



JR相模線「宮山駅」より徒歩5分、圏央道「寒川北インター」より1km  
次号『相模544号』は令和8年4月1日に発行します



公式  
Instagram



Youtube  
公式チャンネル



公式ライン  
アカウント



寒川神社  
ホームページ

編集後記  
新年、明けましておめでとうございます  
ます。丙午歳、諸説あるようですが前回  
の丙午は60年前の昭和41年でした。  
当時においては丙午の迷信によって世  
の中の動きに影響を与えた話を聞き  
ました。迷信に日常生活を振り回され  
るのも複雑な気持ちですが、数多くの  
迷信というのは先人の知恵ともいえま  
す。過去の教訓を生かして間違いの  
ない年にしていきたいものです。(俊)